



富士見市議会議員

関野 Sekino

かねたろう
通信

関野兼太郎議員の所属

文教福祉常任委員会副委員長
富士見市青少年問題協議会委員
上水道事業審議会委員
21・未来クラブ副代表
志木市・富士見市連絡協議会委員

2005.春 NO.

18

皆様の声を市政に届け、ご期待に応える結果を出したいと発言と行動を誠心誠意重ねてまいりました4年間で、あっという間に過ぎ去ろうとしています。まだまだ課題は多く、市民の皆様と共に考えながら。住み良いまちづくりを目指して微力を尽くさせて頂ければ幸いに存じます。

2005年3月定例議会報告

- ・3月議会に付託された案件は、議案33件、諮問1件、陳情1件です。
- ・主要議案である平成17年度一般会計予算は総額259億3800万円9千円で、対前年比-6.7%の緊縮予算です。
- ・新年度の主要事業に
 - ◆水谷東防災公園実現につながる、前沼公園拡張に伴う約2000㎡の用地取得費
 - ◆寺下残土跡地への水防センター建設費
 - ◆市内中学校へのボランティア相談員の継続配置
 - ◆防犯や防災情報のメールマガジン配信サービス導入
 - ◆議会の会議録検索システム
 - ◆掲示板設置（老朽掲示板の取り替え）など、これまでの私の提案が取り入れられました。
- ・他に主なもので、
防犯対策事業にパトロール資材の購入／入間東部地区衛生組合に火葬場建設に伴う負担金／市内各所の道路整備費用／鶴瀬駅東西口のバリアフリー化／火葬場建設に伴う進入路等の整備費用／鶴瀬駅東西口の区画整理事業への拠出／障害者への支援費支給事業／子育てや高齢者への各種支援／国保への繰り出し／鶴瀬西／上沢小学校統廃合関係予算／東小学校の耐震診断などの学校整備予算／ホームページ運営事業の充実などがあります。
詳しくは、私のホームページを御覧下さい。



心ふれあう安心のまちづくり

関野兼太郎の一般質問

(抜粋)

介護予防施策

Q ①高齢者が生き生きと生活していくための支援は？ また、②リハビリ・筋トレの指導者の育成のシステム作りは？ ③介護予防関連施設の拠点整備の今後の展開と④地域密着多機能型施設（ただ収容されるのではなく、そこで何らかの役割を与えられる施設）の必要性については？

A ①介護予防施策は平成11年度より開始。転倒・認知症・口腔内感染予防、筋力アップなどの講座や、仲間作り・健康づくり・閉じこもり予防としての地域活動をしている。若い世代の現状認識が必要なので機会を見つけては情報提供をしていく。（健康増進センター）②検討をしていきたい。③現在、国が介護保険法の改正を進めており、介護予防重視のシステムへの転換が行われている。国の動向を踏まえながら、介護予防拠点整備を進めていきたい。地域密着型サービスの必要性や今後の計画については、富士見市保健福祉事業推進委員会で17年度に検討していただくべく考えている。（高齢者福祉課）④具体的に検討していきたい。

水谷東防災公園実現

Q 物納国有地に代わる「現実的な」施策として、リブレーヌ都市整備事業にある、前沼公園の拡張計画の早期前倒しによる実施について再三お願いをしてきた。水谷東地域全体の公園計画を検討する中で、17年度主要事業に盛り込まれ、予算をつけていただいた。取組みへの決意は？

A 公園の拡張は、17年度予算に用地取得予算を計上している。今後は地権者の理解や協力をいただくために鋭意努力していく。公園整備は協働の公園作りとして、地域の方々と公園作りを進め、防災公園としての機能を持つ公園にしたい。（公園緑地課）

11階建てマンション

Q 11階建て、191戸のマンションが建設されようとしている。説明会に参加し、地域住民の切実な声を直接聞いてきたが、地域住民は多くの不安や不満を抱えている。①不

安の声に答える行政システムが必要なのは？ ②水谷東3丁目の例ばかりでなく、空地が発生すると同様の事態が今後発生する可能性がある。今後、景観条例からの規制も考えられるのでは。

A ①「開発行為等に関する指導要綱」に基づき、申請前に事前協議の提出により市と協議を行うとともに近隣関係者の方々に対する説明・協議を行い紛争等の防止に努めるよう指導するとともに、地元町会長のご意見や地域の実情を伺いながら指導している。②現在は埼玉県を中心に勉強会や事例研究をしている状況であるので、これらを見極めていきたい。（都市計画課）

水谷地域のまちづくり

リブレーヌ都市整備事業

Q 耕作者の高齢化という課題のなか、今年度どのような展開を目指しているのか

A 河川調整池は、河川整備計画に位置づけられ、今年度末には認可を得る運びになっている。引き続き地権者の意向を最優先に事業実現に向けて協議を重ねていきたい。（都市計画課）

水谷まちづくり事業

Q 水谷地域の方々から公共下水道設置への声を多く聞く。水谷まちづくり協議会の会議の進捗状況と今後の方向性は？

A 更なる合意形成が必要なので、協議会として地権者の理解協力を得るべく、推進委員の積極的活動により一日も早い実現に向けて鋭意努力する。（都市計画課）

Q 水子地内別所堀り沿いで実施中の公共下水道管工事が水子地域生活環境に及ぼす効果は？

A 19年度には一部の家庭が接続可能になるが、地域全体の環境改善を図るには、まちづくり協議会における地域の方向性が明確に示される必要がある。（下水道課）

その他の主な質問事項

子ども達の居場所づくりについて／富士見市のホームページについて／メールマガジン導入について／

